

こども ワークショップ

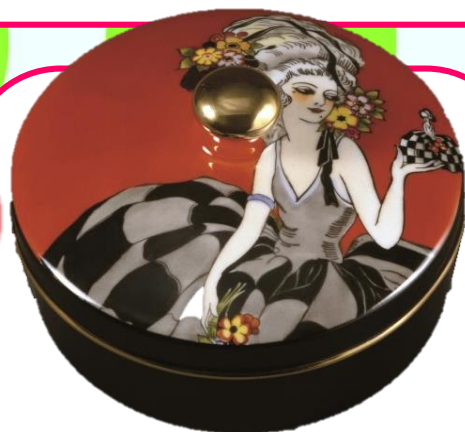
こんにちは。
ぴよこです。



やってみよう！ すきな色でぬってみよう！



ちがう色にする
と、ふんいきが変
わるね。何色のド
レスにしようかな



いろえきんさいふじんもんふたもの
色絵金彩婦人文蓋物

1920-31年頃 若林コレクション

これは、キャンディー入れです。

「ポンパドール夫人」という昔のフ
ランスの女性むかしが描かれています。赤と黒
の市松模様いちまつもようデザインが令和の時代でも
オシャレにかん感じますね。

きんもり
「金盛」は、ケーキにクリーム
をデコレーションするように、
ドロドロにした液状の粘土で、
点や線などを描き、その上に金
の液を塗ったものです。ノリタ
ケ作品にたくさんつかわれて
います。



いろえきんもりばらもんかざりつぽ
色絵金盛薔薇文飾壺

1891-1921年頃 若林コレクション

この作品は、「飾壺」と題名にあるので大き
な部屋などに飾るためにつくられたもので
す。大きな美しい薔薇と金がとても「映え」ま
すね。拡大図で金盛をよくみてみよう！



拡大



学校 名前

茨城県陶芸美術館
いばらきけんとうげいびじゅつかん

いばらきけん だいひょう とうげいか

茨城県を代表する陶芸家 (1階 第1展示室に展示)



じゅうようむけいぶんかざい ねりあげて ほじしや にんげんこくほう
重要無形文化財「練上手」保持者(人間国宝)

まつい
松井

～名前を記入しよう～



展示解説員作

ながのけん う ご いばらきけんか さまし
長野県に生まれ、その後、茨城県笠間市のお
てら じゅうしよく ねりあげて
寺の住職になりました。「練上手」という
ぎほう けんきゅう かさね さまざま おうよう つぎつぎ
技法の研究を重ね、様々な応用して次々と
どくじ しゅほう はっぴよう
独自の手法を発表しました。



ねりあげしょうれつあかねでおおつぼ しんざんこう
練上嘯裂茜手大壺「深山紅」

1981年 当館蔵



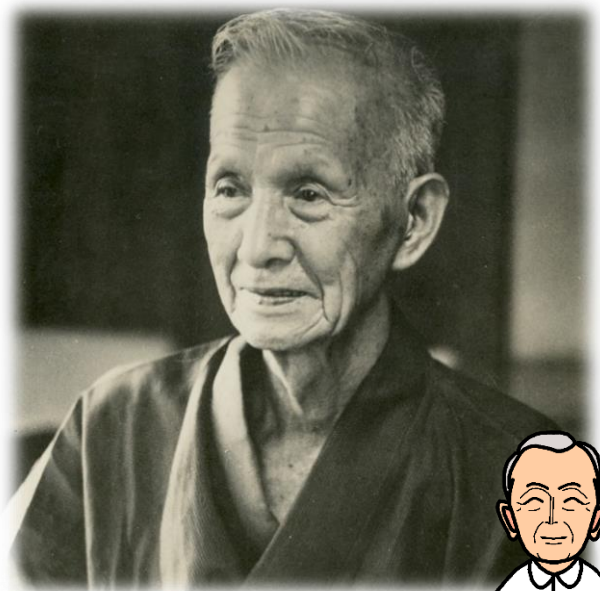
ねりあげはりこうおおつぼ せいし
練上玻璃光大壺「西施」

1998年 当館蔵

ぶん かくんしょうじゆしょうしや
文化勲章受章者

いたや
板谷

～名前を記入しよう～



展示解説員作

いばらきけんしもだてまち げん ちくせいし う
茨城県下館町(現 筑西市)生まれ。
とうげいか はつ ぶんか くんしょうじゆしょうしや
陶芸家としては初の文化勲章 受章者 であ
る。理想の陶磁器づくりのためには一切の
だきよう ゆる い
妥協を許さなかったと言われています。



いたやはさん ほこうさいじぶどうもんようかびん
板谷波山 葆光彩磁葡萄紋様花瓶

1922年 当館蔵



もよう かくだいず
～模様の拡大図～



(サンボイッチなどの軽食を飲み物と一緒に出せるカップ・プレート・セット)

スツップ5 A サンボイッチセット

スツップ4 B トースタクト (焼いたパンを本のように立てて食卓に出すのに使っていた食器)

スツップ3 C (この女性がかかれたお皿の作品をよく見てみてね。右の写真)

スツップ2 磁器 — 石の粉 陶器 — 土

スツップ1 ねんど・火

答えはここ
だよ!

